

2026 年 9 月吉日

お得意先 各位

大阪市東住吉区山坂 1-5-16

新晃電機株式会社

SBN/SBI 型押釦ケース追加工の基準について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、このたび押釦スイッチにつきまして、使用するケーブルの外径に応じて行っております、ケース追加工の基準を変更いたしますので、下記のとおりご案内申し上げます。

なお、本変更につきましては、弊社ホームページに掲載しておりますカタログにおいて、9 月 1 日より変更内容を反映しております。

重要な変更点となりますので、改めてご案内申し上げます。

本件につきましてご不明な点がございましたら、弊社営業までお問い合わせください。

今後とも弊社製品をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

【変更内容】

押釦スイッチの追加工について、要追加工ケーブル外径の基準を下記のとおり変更いたします。

ケース	要追加工ケーブル外径	
	現行	変更後
SBN-2-W SBI-22-W/SBI-32-W(動力回路用)	φ 18～	φ 16～
SBN-3, 4-W SBI-24-W/SBI-34-W(動力回路用)	φ 19～	φ 17～
SBN-5, 6-W/SBN2-6, 8-W SBI-26-W/SBI-36-W(動力回路用)	φ 20～	φ 18～

※各特殊フッ素樹脂ケースを含みます。

※変更後基準に該当するケーブルを使用する場合は追加工が必要となりますので、ご指示ください。

※上記以外の製品については、追加工基準に変更はありません。

【変更実施日】

2026 年 9 月 1 日(火)受注分より

以上